

一般質問の質問者順番と質問事項

(令和6年 第3回定例会)

質問順位	11 8番議員 大久保由美子	
質問事項2	窓口業務への「軟骨伝導イヤホン」の導入について	
質問の要旨	<p>これまで加齢性難聴者の補聴器購入補助について幾度となく同僚議員から一般質問をしている。令和5年12月議会で「遅くとも令和7年度から実施したい」と答弁があり期待したい。</p> <p>そこで、近年は自治体の加齢性難聴者等への窓口対応で軟骨伝導イヤホンの導入が増えている。導入した自治体の感想では、軽く耳に当てるだけで、周囲にある軟骨を振動させて音を伝える「軟骨伝導」を活用し、小さな声もはっきりと聞き取ることができ、大声で話すことで個人情報に周りに聞かれるリスクも減るなど好評である。また、導入した自治体では利用者へのアンケート結果により支所や出張所等にも導入したとの報告もある。</p> <p>本町も、窓口業務で双方の負担軽減をはかるためにも軟骨伝導イヤホンの導入の見解を問う。</p>	
具体的な質問 及び 質問の相手	<p>(1) 難聴者や加齢性難聴者への窓口対応を示せ</p> <p>(2) 窓口業務への「軟骨伝導イヤホン」の導入について見解を示せ</p>	<p>町長</p> <p>町長</p>

一般質問の質問者順番と質問事項

(令和6年 第3回定例会)

質問順位	11 8番議員 大久保由美子	
質問事項3	踏切付近の点字ブロック（視覚障害者誘導ブロック）設置について	
質問の要旨	<p>国土交通省は令和6年1月に、道路の移動等円滑化に関するガイドラインを改定した。令和3年に静岡県三島市で、翌年の令和4年4月には奈良県大和郡山市において、視覚障害者が踏切内に入っていたことに気づかず亡くなるという痛ましい事故を受けて改定された。改定では、踏切手前部での視覚障害者誘導ブロックと踏切内誘導表示の設置方法及び構造の規定を示している。町内にもJR鹿兒島本線と甘木鉄道が運行しており、視覚障害者が安心安全に踏切を渡るため町の見解を問う。</p>	
具体的な質問及び質問の相手	<p>(1) 町内の踏切数と点字ブロックの設置状況を示せ</p> <p>(2) ガイドラインの改定により、今後、視覚障害者が安心安全に踏切を渡るために、どのような整備を考えているのか示せ</p>	<p>町長</p> <p>町長</p>